

2020年度 日本工学院八王子専門学校											
A I システム科											
特別講座 2											
対象	1 年次	開講期	後期	区分	選	種別	講義	時間数	15	単位	0.5
担当教員	久保田 達也			実務 経験	有	職種	プランナー				
授業概要											
講師を招いた特別講義やフォローアップ講座などを行う。											
到達目標											
イベント参加前に、ブースの出展情報や説明を聞いてまわる順番、説明資料の疑問点について十分な検討を行い、資料化することができる。また、イベント参加時には企業様の説明をメモを取りながら聞き、疑問点に関しては相手に伝わるように質問することができる。また、これから社会人になる立場として適切な立居振舞ができる。最後に、イベント参加後にはイベントで得た情報を資料にまとめ、他人に説明することができる。											
授業方法											
校外で実施されるITの展示会や講演会に参加し、最先端のIT企業ではどういったサービスや製品を提供しているかを知り、自身の進路にフィードバックをする。また、展示会・講習会前には出展ブースや講演会の内容を調べ、疑問点などを資料にまとめることで効果的な研修とする。展示会・講習会后には自身が学んだ知識をまとめ、他人の前で発表することで情報の適切な伝え方についても学ぶ。											
成績評価方法											
授業内容の理解度、実施内容について評価する。積極的な授業参加度、授業態度によって評価する。											
履修上の注意											
研修をより有意義なものとするため、積極的な参加姿勢(質問など)を重要視している。また、社会への移行を前提とした受講マナーで参加し、展示会・講習会中の私語や受講態度などには厳しく対応する。(詳しくは初回のガイダンスで説明する。)理由のない遅刻や欠席は認めない。また、授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受講することができない。											
教科書教材											
配布資料											
回数	授業計画										
第1回	事前調査(展示会や講演会のテーマにそった事前知識を調査し、情報を整理することができる)										
第2回	事前調査報告(事前調査によって整理した情報を他者と共有するために説明、発表することができる)										
第3回	展示会・講演会参加(展示会・講演会に参加し、見識を深め、テーマについて深層まで探究することができる)										

2020年度 日本工学院八王子専門学校	
A I システム科	
特別講座 2	
第 4 回	展示会・講演会結果報告（展示会・講演会の内容を振り返り、新たな知識を定着させることができる）
第 5 回	展示会・講演会結果報告・まとめ（結果報告、自ら調査した事柄を他者と共有するために、情報を整理して説明することができる）